

経営協議会の外部委員からの意見を法人運営の改善に活用した、主な取組事例  
(平成 22 年度)

外部委員からの意見	取組事例
更なる研究シーズの実用化のためにも関連企業との連携を積極的に推進してもらいたい。	「はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点事業」「産学官共同研究センターの設置」により、一層の推進を図ることとした。
外来棟の改修に際して、機能面だけでなくアメニティ等の患者への癒し面も充実してもらいたい。	平成 23 年度年度計画に関連内容を盛り込むことで着実に実施することとした。
県内高等学校への学校訪問は、県内出身の入学人数が増え、その結果、県内への医師定着の成果となる。	毎年、教育担当理事を中心として学校訪問を実施しているが、さらに地域枠の設定も検討することとした。
大学院生への奨学金制度がどうなっているか。	本学の奨学金制度として、病院に勤務する看護職員キャリアアップのために「医学部附属病院看護職員のキャリアアップ支援事業実施要項」を策定し、修士課程進学者に対する経済的支援を実施することとした。
情報処理教育に力を入れてほしい。	医学・看護学分野における情報科学教育関係の整備を図るため、新たに情報科学分野の教授を選考して情報処理教育に重点を置くこととした。